



平成 21 年 5 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社 ダイセキ環境ソリューション
代表者名 代表取締役社長 二宮 利彦
(コード番号 1712 東証第一部・名証第一部)
問合せ先 取締役企画管理部長 村上 実
電話番号 052(611)6350 (代表)

支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

商号、名称又は氏名	属性	議決権所有割合（％）	親会社等が発行する株券が上場されている証券取引所等
株式会社ダイセキ	親会社	54.01	株式会社東京証券取引所 市場第一部 株式会社名古屋証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社の親会社等との関係

親会社等との取引関係や人的・資本的關係

当社は、親会社である株式会社ダイセキを中心とする企業グループ（以下「ダイセキグループ」という。）の一員であります。

ダイセキグループは、産業廃棄物処理と資源リサイクルを主たる事業とし、連結子会社 3 社（当社、北陸ダイセキ株式会社及び株式会社ダイセキMCR）で構成されております。

当社は、主として土壌汚染の分野で事業を展開しておりますが、ダイセキグループで土壌汚染調査及び浄化処理に関する事業を行っているのは当社のみであります。

また、人的関係については次のとおりであります。

（役員の兼任状況）

役 職	氏 名	親会社での役職	就 任 理 由
非常勤監査役 （社外監査役）	坂部 孝夫	非常勤監査役 （社外監査役）	豊富な経験と幅広い見識による有益な意見を得るなど、経営監視機能の強化を図るため。

親会社との企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社の事業活動において、株式会社ダイセキ及びダイセキグループの総合力を多面的に活用できるメリットがあります。

なお、同社との関係においては、事業運営及び取引の自立性を保つことを基本とし、当社自らが経営責任をもって事業経営を行っており、同社からの制約はありません。

親会社等からの一定の独立性の確保の状況

ダイセキグループ各社の中で、事業基盤の棲み分けができており、また、株式会社ダイセキとの役員の兼任も非常勤監査役 1 名のみでありますことから、親会社からの独立性は十分に確保されております。

3. 親会社等との取引に関する事項

(自平成20年3月1日 至平成21年2月28日)

属性	会社等の名称	住所	資本金又は出資金(千円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関係内容		取引の内容	取引金額(千円)(注2)	科目	期末残高(千円)
						役員の兼任等	事業上の関係				
親会社	株式会社イセキ	名古屋市港区	6,382,605	産業廃棄物中間処理	(被所有)直接54.0	兼任1名	環境分析の受託・産業廃棄物処理の委託	環境分析・産業廃棄物処理の受託(注1)	1,378,744	売掛金	156,017
								産業廃棄物処理の委託(注1)	16,918	買掛金	1,555

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 1. 市場価格を勘案して一般取引条件と同様に決定しております。

2. 上記取引金額には、消費税等は含まれておりません。

4. 支配株主等との取引を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

株式会社ダイセキとの取引については、一般取引と同様に公正かつ適正な条件及び手続により行っております。

以上